

当院に脳卒中で入院し、人工呼吸器を使用した患者様へ

<人工呼吸器管理を必要としたが自宅退院できた脳卒中患者の特徴に関する調査研究へのお願い>

東京歯科大学市川総合病院リハビリテーション科では「人工呼吸器管理を必要としたが自宅退院できた脳卒中リハビリテーション患者の特徴」という臨床研究を行っております。この研究は人工呼吸器管理を必要とするような重症脳卒中の患者における転帰とその特徴を調査することを目的としています。そのため、過去に脳卒中で当院に入院し、人工呼吸器管理を必要とした患者様のカルテ等の治療データを使用させていただきたいと思っております。

- この調査研究は、東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会の審査を受け、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間 平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

調査対象期間 平成 23 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日

対象者 調査対象期間内に東京歯科大学市川総合病院に脳卒中で入院し、人工呼吸器管理を行ったのち退院した患者

- 調査研究の対象は、性別、年齢、入院期間、病型、病巣サイズ、脳浮腫の有無、出血性脳梗塞の有無、破裂脳

動脈瘤の重症度 (WFNS grade)、手術の有無、人工呼吸器使用期間、リハビリテーション開始日、入院時および退院時の神経学的重症度と回復程度、退院先に関する記録です。

- この調査研究は、既に行われた診療で得られた結果を診療記録から集めるものであり、新たな検査や費用が生じることはありません。またデータを使用させていただいた患者様への謝礼もありません。

- 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化し、個人情報に関しては厳重に管理致します。

- 調査研究の成果は学会発表等に使用される場合がありますが、個人が特定されるような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

- この調査研究は特定の企業・団体からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用に関して同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。また、同意の有無が今後の診療等に影響することは一切ございません。

<問い合わせ先>

東京歯科大学市川総合病院 リハビリテーション科

研究責任者：宮本 奈央

住所：千葉県市川市菅野 5-11-13

電話：047-322-0151 (内線 2658)